

大阪音楽大学短期大学部

教職課程 情報公開

- 教員養成の目標・目標を達成するための計画

人間的魅力にあふれる音楽科教師

教職課程の各年次における目標

- 教員養成に係る組織

組織図

- 教員養成に携わる専任教員が有する学位及び業績・担当科目

教職課程教員一覧

- 教員養成に係るカリキュラム・シラバス

教職に関する科目一覧

- 学生の教員免許取得状況

教員免許取得状況

- 教員への就職状況

採用試験合格実績（教員採用状況）

- 教員養成の質の向上に係る取り組み

教員採用試験対策講座、教職支援室の取組み

○教員養成の目標・目標を達成するための計画

人間的魅力にあふれる音楽科教師

音楽科としては、将来の音楽文化の担い手として、専門領域の技・知を深めるとともに、幅広く全人格的な教育の一環として知的・道徳的に良識ある音楽人・音楽の発信者を養成することを目指すものであり、学則に次のように明記している。

「音楽に関する実際的な専門職業に重きをおく大学教育を施し、音楽を通じて良き社会人を育成することを目的並びに使命とする」（大阪音楽大学短期大学部学則第1条）

さらに、今日の大学に対する社会の期待や学生の多様な進路指向に対応して、「個人の技術の向上」、「即戦力になる人材の養成」、「幅広い音楽教養を身につける」を目標として掲げつつ、音楽家、音楽指導者、音楽教養人の養成を目指すものである。

教職課程の各年次における目標

本学の教職課程における「教職に関する科目」の履修において到達すべき目標は次のようなものです。

- 1年次・・・●音楽教科に関する専門・実技の学びを深めながら、教職の意義、使命、教員の職務についての理解を深め、自らの適性や教職課程を選択する意味について内省出来るようになります。また一方で、教育の基礎理論から最新の教育事情まで幅広く学び、教育と社会の関わりとそこでの教員の在り方について理解を深め、教員以外の進路も視野に入れた進路像とそのため自らの課題を明確にします（「教職入門Ⅰ」、「教職入門Ⅱ」）。
- 教育に関する基礎理論の学習を通じて、人間観・社会観・教育観を深めながら「教育課程論」において教育課程の編成や授業作り・指導法に関する基礎理論等を身につけます（「教育学概論」、「教育心理学」）。
 - 教科担任・学級担任としての知見や基礎的能力を身につけます（「音楽科指導法」、「教育方法論」、「生徒指導論Ⅰ（教育相談を含む。）」）。
 - 自らの人間観・社会観を鍛えるとともに、具体的な指導力を身につけ（「道徳教育論」、「青年心理学」）、教科教育におけるより一層の専門性と実践的指導力を身につけるようにします（「教育方法論」、「音楽科教材研究A又はB」）。
 - また、この時期に教職への志向について自らの適性を再度振りかえり、教育実習に臨むか否かを判断します。
- 2年次・・・●最終学年として音楽の専門分野の学習を一層深めつつ、充実した教育実習を行うことを中心的な目標とし、より具体的な生徒との接し方、教員としての立ち居振る舞い、学級経営に役立つ理論と方法を実際に現場で「使える」能力を身につけ、教育実習やその後の教員として必要な専門性を高めます（「教育実習の研究」、「特別活動の研究」、「生徒指導論Ⅱ（進路指導を含む。）」）。
- 音楽の専門教育の総仕上げとしての卒業試験・卒業制作に打ち込みつつ、教職課程の総仕上げとしてこれまでの学修を振り返り、教員としての自己の補充課題を発見し、教員免許取得に値する資質・能力を完成させます（「教育実践演習（中）」）。